

## 【件名】

防災普及啓発資料全戸配布事業について

## 【要旨】

防災危機管理課では、防災普及啓発資料全戸配布事業として「わたしの地震マニュアル」を作成した。

今回、以下のとおり、防災普及啓発資料全戸配布事業について報告する。

## 1 目的

首都直下地震等の発生リスクが高い中、区民が停電やアクセス集中等に左右されずいつでも閲覧でき、一目で区の防災の概要がわかる防災普及啓発資料「わたしの地震マニュアル」を全戸配布することにより、区民の防災意識を喚起し、災害時における自助・共助の取り組みを活性化させる。

## 2 コンセプト

「わたしの地震マニュアル」は、地震発生後、落ち着いて行動するために、区民の備えを促すきっかけとなるよう、区民に近い存在である防災リーダーの意見を反映し、区民に伝わりやすい資料とする。

## 3 概要

二次元コードを用い、事前の登録や確認を働きかけ、さらに紙面に記入できるようにした。

## (1) 情報面

- ア 揺れが収まったら
- イ 避難の判断
- ウ 日頃からの備蓄

## (2) 地図面

- ア わたしの広域避難場所
- イ わたしの避難所

## 4 配布期間等

## (1) 配布期間

令和6年9月9日(月)から13日(金)

## (2) 配布世帯数

およそ215,000世帯(全世帯)

## 5 その他

## (1) 区民からの意見・要望(抜粋)

- ・ 地図面の赤線で広域避難場所避難区域が分けられているが、必ずそこに避難する必要があるのか。他の所でもいいのであれば、そのように記載してほしい。
- ・ 中高層マンションの防災マニュアルはどこに行けば手に入るか。
- ・ 介護支援事務所から、高齢者を訪問する際に配布啓発するための資料の追加要望。

## (2) 今後の検討

中野区の社会動態として、区内総人口の1割にあたる約3万人が毎年転出入しており、学校再編による避難所の変更や都の被害想定 of 更新など、最新の防災に関する正しい情報を正確に伝える手段として、「わたしの地震マニュアル」の来年度以降の在り方について検討していく。